

〇〇町特定地域づくり事業協同組合

●組合概要

所在地（活動地区）	〇〇県〇〇町
人口	〇人（R2国勢調査時点）
認定年月日	令和〇年〇月〇日
派遣予定の産業分野	〇〇業、〇〇業
出資金	〇万円（一口 〇万円）
賦課金	〇万円（一者 〇万円）
派遣利用料金	〇円/時（税込）
派遣職員の給与	月収〇万円
派遣職員の募集方法	〇〇〇〇
事務局職員構成	事務局長、派遣元責任者、職員〇名 計〇名

●派遣イメージ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
職員A	〇〇業（〇〇）			〇〇業（〇〇）			〇〇業（〇〇）			〇〇業（〇〇）		
職員B	〇〇業（〇〇）						〇〇業（〇〇）					
職員C	〇〇業（〇〇）						〇〇業（〇〇）					
職員D	〇〇業（〇〇）			〇〇業（〇〇）			〇〇業（〇〇）					

※組合の代表的・特徴的な派遣スケジュールを記載

●人材面の特色

- ・（①派遣職員の人数及び移住状況（予定含む）、退職者の動向等）
- ・（②派遣職員に期待すること）
- ・（③派遣職員の年齢層と前職）
- ・（④事務局長及び派遣元責任者等の属性）

●事業計画（3年度分）

	派遣職員数	派遣先事業者数	総事業費	うち国費
R 6	〇名	〇者	〇百万円	〇百万円
R 7	〇名	〇者	〇百万円	〇百万円
R 8	〇名	〇者	〇百万円	〇百万円

【記載例】

〇〇町特定地域づくり事業協同組合

●組合概要

所在地（活動地区）	〇〇県〇〇町
人口	2,350人（R2国勢調査時点）
認定年月日	令和4年10月25日
派遣予定の産業分野	農業、林業、漁業、水産養殖業、食料品製造業、宿泊業、飲食業、娯楽業、飲料・たばこ・飼料製業 ・「日本標準産業分類」の中分類を記載 ・派遣先事業を全て記載（「など」不可） ※HPに公表している認定一覧の「主な派遣先」に使用 ※下記「派遣イメージ」と一致すること
出資金	40万円
賦課金	8万円（〇〇市〇〇地区）
派遣利用料金	1,200円/時（税込） 幅がある場合は平均を記載 ※利用料金は税込
派遣職員の給与	月収19万円
派遣職員の募集方法	SMOUT、ハローワーク、市町村の移住イベント
事務局職員構成	事務局長兼派遣元責任者 1名、職員1名

●派遣イメージ

	4月
職員A	〇〇業（〇〇）
職員B	〇〇業（〇〇）
職員C	〇〇業（〇〇）
職員D	〇〇業（〇〇）

※組合の代表的・特徴的な派遣スケジュールを記載

①派遣職員の人数及び移住状況（予定含む）、退職者の動向等
例：県外からの移住者〇人（うち〇人は地域おこし協力隊OB）、
県内他市町村からの移住者〇人、地域内居住者〇人

●人材面の特色

・派遣職員は、3名が県外からの移住者（うち1名が地域おこし協力隊の任期後に採用）、1名が町在住者の計4名を採用している。

・様々な事業所で働く中で、技術を身につけ、後々は組合員事業所への直接雇用や町内で起業することを期待している。

②派遣職員に期待すること

・これまでに採用した派遣職員4名は、年齢20代2名、30代1名で、元銀行員、情報通信業、飲食業、アウトドア関係と多様な人材が集まっている。

③派遣職員の年齢層と前職

・事務局職員は、事務局長兼派遣元責任者1名と職員1名の計2名。事務局長は商工会に勤めたことがあり商工会からアドバイスをしてもらいながら事務を行っており、事務局職員は町職員が兼務し、移住交流を含めて運営をサポートしている。

④事務局長及び派遣元責任者等の属性

●事業計画（3年度分）

	派遣職員数	派遣先事業者数	総事業費	うち国費
R6	〇名	〇		
R7	〇名	〇		
R8	〇名	〇者	〇百万円	〇百万円

R7：派遣職員は上記①の人数と一致
事業費・国費は申請額ベース
R8・9：現時点の計画ベース

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	〇〇業（〇〇）			〇〇業（〇〇）		
		〇〇業（〇〇）				
			〇〇業（〇〇）			
				〇〇業（〇〇）		

※本概要資料は、説明会等に使用する場合がありますのであらかじめご了承ください。